

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	兵庫県・小野市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	小野市文化遺産活性化事業		【計画の改善時期】 平成 33 年度
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>2011年4月より実施されている「夢プラン2020」の総合計画を踏まえ、地域の文化遺産を活用し、住民自身を中心となって地域の活性化を図る次のような事業を実施する。</p> <p>◇総合計画の内容</p> <p>【方針】 先人が築き、時代と共に生まれ、地域で大切に保存されてきた文化財を敬い、地域独自の多彩な歴史文化を伝える唯一無二の至宝を守り育てる。市内各所に残された文化財の魅力や歴史的価値、重要性を後世に伝え保存するとともにその有効活用により、歴史が生きる個性的なまちづくりを展開し、オンリーワンの「おの歴史ワールド」を創造する。</p> <p>【目標Ⅰ】好古館運営の充実 ○市内に埋もれた文化人の遺品や偉業、町や地域の誇り、財産としての遺構などの文化財を掘り起こし、正確で学術的な記録保存など、市民参画と協働による文化財の提供、調査、保護、保存を推進する。 ○地域の特色ある歴史遺産や伝統文化の保存・体験機能の充実、積極的な公開による地域密着型博物館へと変化する。</p> <p>【目標Ⅱ】文化財への愛着づくり ○個々の文化財に係る内容、価値、歴史など、その特徴が理解できる案内標識や説明板等の充実による普及及び啓発を推進する。 ○市指定文化財への積極的な登録と有形・無形文化財の組み合わせによる新たな魅力の創造及び伝承者と保存会の育成を推進する。 ○ウォーキングやハイキング、まち歩き、歴史ガイド等の運動・観光事業と、地域の自然や伝統行事の連携による文化財を生かした交流づくりを推進する。</p>			
6 実施体制			
<p>小野市が本事業に係る全体の企画・調整や各事業に係る指導を行う。 主な担当課、役割は下記のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当課 小野市教育委員会 教育管理課 いきいき社会創造課 好古館（小野市立好古館） ・役割 各補助事業にかかる文化財の取り扱い等に関する指導及び調整 <p>また、補助事業を次の団体が実行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小野市地域遺産活性化協議会実行委員会（委員長 坂田 大爾） <p>【構成団体】 小野市文化連盟、小野市文化財保護協会、小野市文化財保護委員会 久保木町、河合中町、市内6地区地域づくり協議会、小野の歴史を知る会 清々神楽の会、西脇町獅子舞保存会、黍田町年中行事保存会 播州小野太鼓、小野市教育委員会、小野市立好古館、神戸大学</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 25,408 千円	平成31年度申請額： 3,464 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>市民の文化遺産に対する意識や関心が向上し、地域の文化遺産の保存と、次世代への確実な継承とともに、地域の活性化が期待できる。また、市民が中心となって行っている「地域のまつり」が歴史的に、また、魅力的となり、地域だけでなく、多くの人が集い、参加する原動力となる。さらには、観光客の誘致にもつながる。</p> <p>また、祭礼に使用される神輿を修理することにより、祭りに活気が出るだけでなく、住民同士の絆がより深まり、後継者への継承にもつながる。</p>			

10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）	
事業概要：	久保木町住吉神社の秋祭り
事業概要：	
事業概要：	
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等	
2022年度に小野市文化財保存活用地域計画策定予定	
12 担当部局	
地方公共団体 担当部局課	小野市教育委員会 教育管理部 いきいき社会創造課 好古館

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分1:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分1:	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標1:	小野市立好古館への来場者数			関連事業:	①	
目標値1:	【現状値】平成28年度12,179人 ⇒ 【目標値】平成33年度20,000人					
設定根拠1:	現状より1年に1500人ずつ入館者数を増加させ、5年間で7500人増を目指す。					
進捗状況1:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	
18,754人	19,008人	人	人	人	人	
84%	87%					
目標区分2:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分2:	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標2:	市全体の観光客数			関連事業:	①	
目標値2:	【現状値】平成28年度1,871千人 ⇒ 【目標値】平成33年度1,876千人					
設定根拠2:	年間の観光客数を1000人ずつ増加させ、5年間で5000人増とする					
進捗状況2:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	
1,872千人	1,873千人	千人	千人	千人	千人	
20%	40%					
目標区分3:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分3:	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標3:	久保木町住吉神社祭礼への入込客数			関連事業:	② ③	
目標値3:	【現状値】平成28年度400人 ⇒ 【目標値】平成33年度600人					
設定根拠3:	年間に40人ずつ、5年間で200人増とする。					
進捗状況3:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	
425人	448人	人	人	人	人	
13%	24%					
目標区分4:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分4:	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標4:	文化遺産活用イベント(補助対象外)の参加者数			関連事業:	①	
目標値4:	【現状値】平成28年度2,453人 ⇒ 【目標値】平成33年度2,600人					
設定根拠4:	年1%ずつ、5年で5%増を目指す。					
進捗状況4:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	
2,364人	2,450人	人	人	人	人	
-61%	-2%					

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	河合中町の良いところを見つけようプロジェクト					実施団体：	小野市河合中町ほか				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	河合中町で選定された「ふるさと遺産」の説明板及び文化遺産マップを制作し、同町の魅力を広くPRする。										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	河合中町や河合地区地域づくり協議会等が開催する歴史散策やまつり、イベントの参加者数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 240 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 600 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
282 人	300 人	人	人	人	人						
12%	17%										
事業②：	久保木町住吉神社神輿修理					実施団体：	久保木町				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	久保木町住吉神社の祭礼で使用する太鼓屋台や獅子舞、神輿の修理を行う。										
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	久保木町住吉神社の夏祭り、秋祭りの参加者数										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 400 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 600 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
320 人	450 人	人	人	人	人						
-40%	25%										
事業③：	西脇町若一神社獅子舞修理事業					実施団体：	西脇町若一神社獅子舞保存会				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	西脇町獅子舞の修理										
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	秋祭り、イベント等への参加者数										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 180 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 280 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
180 人	220 人	人	人	人	人						
0%	40%										